

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

医療面接実習におけるコミュニケーション自己評価および不安の変化からみた教育効果の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

対象は、2026 年度に『オーラルフィジションの基盤Ⅰ』を実施した歯学部 of 学生さんです。

既に、実習前後に協力してもらったアンケートを使用させていただきます。

アンケート結果は、2029 年 3 月 31 日まで解析させていただきます。

2. 研究目的・方法

本研究は、歯学部 2 年生を対象に実施する医療面接実習が、皆さんのコミュニケーションに対する自己評価や、医療面接に対する不安・困難感にどのような変化をもたらすかを確認することを目的としています。

実習では、まず医療コミュニケーションの基本や患者さんの立場を考える講義を行い、その後、歯科医療現場を想定した動画を視聴し、医療面接の問題点や改善点についてグループで話し合います。さらに、模擬患者さんを想定した医療面接のロールプレイを行います。

研究では、実習の前後に回答いただいた「実習前アンケート」および「実習後アンケート」の結果を使用します。アンケートでは、医療面接に必要なコミュニケーションについて、皆さん自身がどの程度できると思うか、また医療面接に対してどの程度不安や難しさを感じているかを調査します。アンケートは無記名で行い、回答内容によって成績に影響することはありません。また、収集されたデータから、氏名や学籍番号などの個人を特定できる情報を削除し、符号化した状態で統計解析を行います。

本研究を通じて、医療面接実習の教育効果を分析し、今後の医療面接教育の改善と、より質の高い実習カリキュラムの構築に役立てたいと考えています。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2029 年 03 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いるのは、学生への「実習前アンケート」「実習後アンケート」です。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任（代表）者	昭和医科大学	歯学部	歯学教育学講座	熊木 美佑
研究分担者	昭和医科大学	歯学部	歯学教育学講座	坂井 信裕
	昭和医科大学	歯学部	歯学教育学講座	片岡 有

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて学生さんにご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも学生さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学 歯学部 歯学教育学講座

氏名：熊木 美佑

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8157